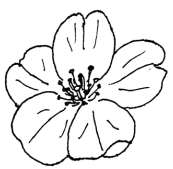
豊橋公園図鑑　2017　No. 2

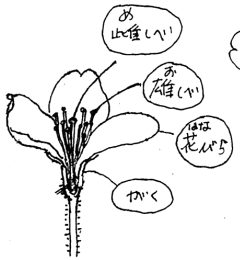
NPO 法人　東三河自然観察会

花の秘密を探れ！

今年は開花が遅かった～!!
4/2 開花
（豊橋市植田町）

やっと咲きました!!



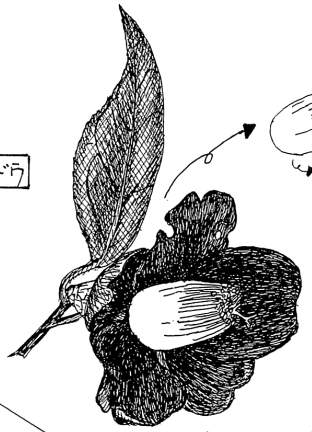


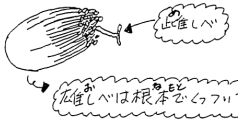
ソメイヨシノ

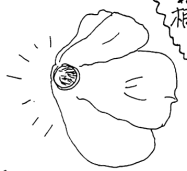
タチツボスミレ

色んな形の花

カラスノエンドウ







花びらが根本でくっついている！

ヤブツバキ

花びらの説明用語について

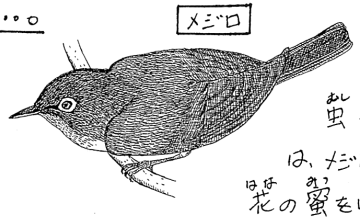
離弁花（りべんか）
花びらが枚ずつ離れて付いている

合弁花（ごうべんか）
花びらが合体している

虫媒花・鳥媒花

ソメイヨシノ、カラスノエンドウ、タチツボスミレの仲間は虫が花粉を運ぶ虫媒花です。ヤブツバキは、鳥媒花に…。どんな鳥が来るの？

それは…メジロ（ヒヨドリも）です…。



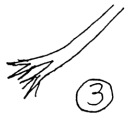
メジロ

虫がまだ少ない冬は、メジロがヤブツバキの花の蜜を吸うことで、花粉を他のヤブツバキの花に運び、実を付けるお手伝いをする事に…。

さて、メジロの舌は正しいのは何番？

①

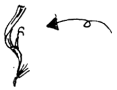
②



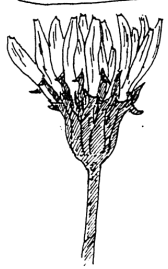
③

タンポポの事情…。

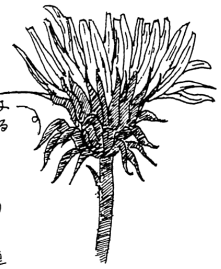
花の数：115　（2001.4.27 しらべ）　花の数：216



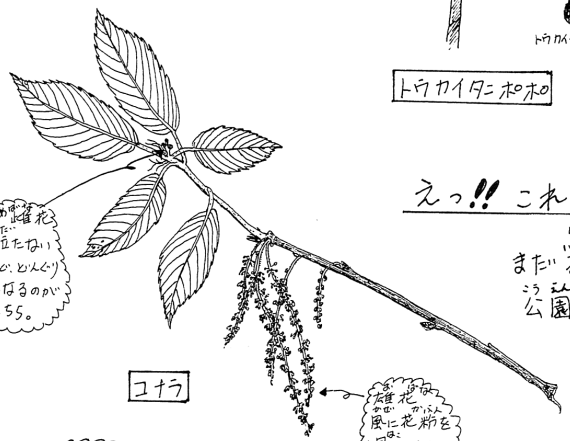
1つの花



トウカイタンポポ



セイヨウタンポポ



コナラ

※高じどんぐりの仲間でも、スダジイやクリは、虫媒花だよ～。

えっ!! これも花!? 風媒花

まだ花はこれからですが、公園にわずかにあるコナラやアラカシなどの花、アカマツ、クロマツの花は、風に花粉を運んでもらう、風媒花です。

文責：牧野　紀子
2017.4.7 作成